

2021年11月26日

令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（セントルシア）
ピアイ小学校衛生環境改善計画に関する完成式

11月26日、セントルシアのピアイ小学校で、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力であるピアイ小学校衛生環境改善計画の完成式が行われました。ピアイ小学校は、日本政府の供与62,189米ドルの無償資金を利用し、同校のトイレ設備及び多目的ホールの建設、既設のトイレ設備の職員室への改修を行いました。

本式典には、平山大使、フェリックス統一労働党（UWP）議員（ショゼール地区選出）、セパル教育局次長、ニコラス第7区教育担当官、エティエン校長、殿川JICAセントルシア事務所長、報道関係者等が出席しました。

平山大使は挨拶の中で、昨年1月に署名した本件の完成式に出席でき嬉しい、コロナ禍の下でも本件が予定通り完成したことに対し、関係者の努力に敬意を表すると述べ、当校に派遣されていた田村青年海外協力隊員の貢献を賞賛し、コロナ禍の下、教育は大きな影響を受けたが、対面授業は必要であり、衛生面での重要性もより大きくなっており、今回の施設改善が効果を上げることが期待すると述べました。

フェリックス議員は、この学校に限らず、ショゼール地区は日本から多くの支援を受けているほか、セントルシア全体でもカルデサック橋梁建設、水産施設支援等多くの支援を受けており、日本の支援に深く感謝する、日本とセントルシアは極めて良好な関係を築いており、これまでの様々な取り組みを賞賛すると述べました。また、エティエン校長や教育省関係者は、以前は学生及び保護者の半数以上が学校のトイレを利用したくないと回答しており、食事環境の改善を求める声も大きかった、この支援により学生及び教師の衛生環境が大きく改善され、日本に心から感謝申し上げますと述べました。

日本政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でセントルシアに対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp





平山達夫大使によるスピーチ



エティエン校長によるスピーチ



フェリックス議員によるスピーチ



新施設完成のリボンカット



新施設の視察（新しくなった洗面所）



草の根無償資金協力の記念プレート

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

